

# ワダマミの 防災さんぽ レポート

「防災さんぽ」とは、防災目線で街を見ながら歩くこと。  
 2021年6月18日の防災特別企画「明日のために、今できること。」では、和田麻実子アナウンサーが、この「防災さんぽ」をレポートしました。皆さんも、ご自宅や職場の周りなどを「防災さんぽ」してみてください！



避難できる場所・支援を受けられる場所をチェック！

災害時帰宅支援ステーション（コンビニや飲食店など）



津波避難ビル

災害発生時は  
 避けたほうが良い  
 場所を確認！



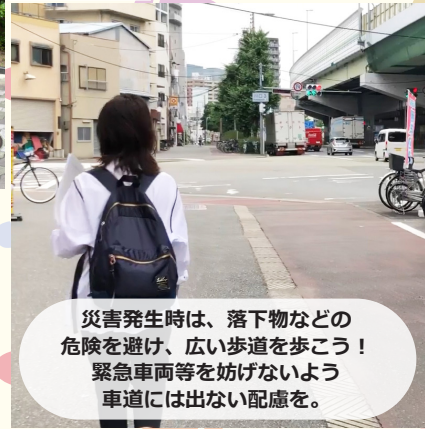
いつて  
 きまへす！



こんな高さまで浸水するの!?



広域避難場所



災害発生時は、落下物などの危険を避け、広い歩道を歩こう！  
 緊急車両等を妨げないよう車道には出ない配慮を。



浸水どうぶつものさし（1.5m）



浸水どうぶつものさし（1.0m）

浸水どうぶつものさし（3.5m）

防災目線で歩くと、日常に溶け込んでいる風景に危険が潜んでいると気づきます。  
 アレコレ確認しながら歩いていると、思ったより時間がかかりました。  
 時間のある時防災さんぽをしておく、いざという時、心の余裕につながりそうです。

和田麻実子  
 アナウンサー